

総合科目II 科目群B 100番台

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1B01051	民族の世界II—民族の世界史2—	1	1.0	1・2	秋AB	月1	1C210	中西 僚太郎	本科目では、世界史上の様々な時代と地域における民族(nation)・民族集団(ethnic group)をめぐる諸相を学ぶことで、民族・民族集団とは何か、また人類は民族、民族集団をめぐる、どのような問題に直面してきたのかについて理解を深める。民族の世界史2では、主に東アジアの民族・民族集団について考察する。	(人文開設) 西暦奇数年度開講。 【受入上限数120名】
1B01061	言語の万華鏡II	1	1.0	1・2	秋AB	月2	1C210	佐々木 勲人	世界規模で画一化が進む現代において言語文化の多様性を意識する意味はかつてないほど大きい。さまざまな言語文化を歴史的・社会的な視点から考察することにより、異文化を尊重し、相違を認め合う視点を涵養する。	(人文開設) 【受入上限数120名】
1B02201	古典に学ぼう-日本・中国編-	1	1.0	1・2	春AB	月2	1C310	小松 建男	日本と中国においては文学、思想、歴史などのさまざまな分野で、数多くの典籍がうみだされ、人類に普遍的な「古典」の地位を獲得してきた。現在「古典」として広く認識されている典籍を味読・分析しながら、文化の問題に迫る。併せて、広く一般的教養を身につけることを目指す。	(比文開設) 西暦奇数年度開講。 【受入上限数120名】
1B02321	宗教から見る現代世界	1	1.0	1・2	秋AB	月2	2B412	木村 武史	今日のグローバル社会は、宗教の意義・役割を抜きにしては十分に理解することはできない。しかも、「宗教」といっても実に多種多様な宗教があり、単純に一つの見方から考えるだけでは、その様々なレベルにおける影響を十分に捉えきけることはできない。このような観点から、本講義では、現代世界で起きている出来事を「宗教」を通して見る視点を身につけることを目的とする。	(比文開設) 【受講制限数120名】
1B03011	日本とは何かI	1	1.0	1・2	秋AB	月2	1D204	沼田 善子	グローバリゼーションの中で改めて、必要性が強く認識されつつある多文化共生社会創出への取り組みに対して、日本からどのような発信ができるかという問題意識を基に、日本を日本語、日本語教育の側面から考える。	(日語開設) 日本語・日本文学類生の履修を認めない。 【受入上限数120名】
1B03511	日本の生活文化	1	1.0	1・2	春AB	火2	2G407	朴 宣美	ジェンダーやマイノリティの視点から、日本の社会と文化を考察・討論する。	(日語開設) 外国人留学生及び帰国生徒に限る。平成27年度以前に(720015)の単位を既に取得している学生は履修不可。 【受入上限数20名】
1B03523	日本の地域社会学実習	3	1.0	1・2	秋AB	集中	2G305	加藤 晴美	東京都の公設卸売市場であった東京築地市場に隣接して形成されてきた問屋街(場外市場)やその周辺地域を訪れる。築地では、場外市場や築地本願寺などの見学を通して、地域の成り立ちや日本の食文化について学ぶ。そのほか、江戸時代に開発された漁師町である佃島の景観などを見学する。なお、見学コース変更の可能性もあるので留意すること。	(日語開設) 外国人留学生及び帰国生徒に限る。目的地・日程・費用等はCEGLOCと日語学類に揭示。人数制限あり。 【受入上限数30名】
1B04121	市場と社会	1	1.0	1・2	秋C	月1,2	1H201	平山 朝治	社会を構成する個人の意思決定の集合が「市場」という場を経由してどのように一つのコミュニティの経済を成り立たせているのかを検討する。社会の在り方を経済という視点を通して観察する意義と楽しさを学ぶ。	(社会開設) 【受入上限数120名】
1B05061	国際学を学ぶI	1	1.0	1・2	春AB	月2	3A304	大友 貴史	世界規模で国際社会が変化し、環境問題や人口問題が進行する中、国際社会で生じる諸現象について理解することが求められている。本講義では、グローバルな対応が求められる国際社会の諸課題に対して、人文・社会科学や情報・環境学における様々な視点や方法からアプローチしつつ、今後の国際社会の在り方について理解と考察を深めることを目的とする。	*国際総合学類生の受講は認めない。 (国際総合学類開設) 【受入上限数120名】
1B06011	学校を考えるI	1	1.0	1・2	春AB	月1	2C404	唐木 清志、磯田 正美、宮澤 優弥	学校の生い立ち、社会とのかかわり、学校を支える仕組みなどに視点を当てて、今日学校が抱える諸問題を整理し、そのいくつかについて検討する。	(教育開設) 人間学群学生の受講は認めない。講義の一部にディスカッションを取り入れるため、受入れ上限数を80名とする。 【受入上限数80名】
1B17031	経営の科学I	1	1.0	1・2	春AB	月2	3A204	生稲 史彦、有馬 澄佳、近藤 文代	企業が製品やサービスを最終消費者に提供するためにやっている活動を説明するための概念と枠組みを理解し、実際の企業活動の妥当性を評価できるようになることを目指します。	(社工開設) 【受入上限数120名】
1B17041	経済学入門II	1	1.0	1・2	春AB	月2	3A301	ターンブル ステイーヴェン	現代社会では携帯電話から進化した「スマートフォン」という万能の携帯端末を持って各種ソーシャルネットワーク(SNS)に参加することが普通になった。SNSは人間関係にどんな影響を与えるか?情報ネットワークはどんな仕組みであるか?ソーシャルネットワークと交通ネットワークと通信ネットワークなど各種ネットワークの共通点と特徴を明らかにし、社会での役割と効果を考察する。	(社工開設) 【受入上限数120名】
1B20011	知的財産のしくみ(著作編)	1	1.0	1・2	春AB	月1	ユニオン講義室	村井 麻衣子、三波 千穂美、芳鐘 冬樹	ニュートンが「私は巨人の肩に乗って仕事をした」と言ったように、大発見や科学の進歩は、それまでに蓄積された膨大な知識の上に築かれる。新しい科学的知識は、まず学術雑誌等に論文として発表される。この意味で、学術論文は科学の発展を支える知的財産であり、研究者は価値のある論文を人よりも早く出すことにしのぎを削る。本科目では、研究者が論文を発表し、それが利用され、社会に認定・評価される仕組みについて学ぶ。	(知識開設) 【受入上限数150名】
1B21201	こころの構造と病理	1	1.0	1・2	春AB	月2	2H201	斎藤 環	心の病から精神の構造を解き明かす精神病理学と精神分析、および天才の創造の秘密を探る病跡学に関する講義。	(医学開設) 【受入上限数350名】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
1B24051	スポーツ技術を人文社会科学から考える	1	1.0	1・2	秋AB	月1	5C216	真田 久	スポーツの技術について、技術とは何か、ドーピングと倫理、スポーツとルール、スポーツの文化史、スポーツの学び方・教え方、スポーツと心理、日本人の技術観など、人文社会学的側面からアプローチする。	(体育開設) 【受入上限数120名】
1B24071	オリンピック	1	1.0	1・2	秋AB	月2	5C416	嵯峨 寿, 真田 久	1896年に始まった近代オリンピックは、2020年東京大会で32回を数える。近代オリンピックの歴史において語り継がれるに値する素晴らしい大会にしたいとの思いは多くの日本人に共通する願望だろうが、その実現のために私たちにできることは、まず、オリンピックについてその本質を理解すること。そうすれば東京オリンピックの問題点が把握できるであろうし、改革のアイデアを構想できるかもしれない。	(体育開設) 【受入上限数150名】
1B25031	デザインと社会	1	1.0	1・2	秋AB	月2	5C317	五十嵐 浩也	デザインに何が出来るのか? 社会との関わりについてデザインの可能性を探る。プロダクト、情報デザインの視点から授業を行う。	(芸術開設) 芸術専門学群学生の受講は認めない。 【受入上限数120名】
1B25511	日本の芸術とその鑑賞	1	1.0	1・2	春A	火5,6	5C411	上北 恭史	日本の歴史的な生活様式、宗教、都市にかかわる芸術を通して、日本の芸術の特色を解説する。	(芸術開設) 外国人留学生及び帰国生徒に限る。【受入上限数20名】
1B26101	ダイバーシティスタディーズ入門	1	1.0	1・2	秋AB	月2	3A207	河野 禎之, 五十嵐 浩也	グローバル化の加速とともに、人種、民族、宗教、言語、身体的特徴、働き方など、多様な属性を備えた人々が入り混じるようになり、社会や組織のダイバーシティが否応なく高まっています。本科目では、このような現代社会が抱える諸問題への関心やその解決のための理解度を高めていくことを目指します。	(ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター企画) 【受入上限数80名】
1B26511	日本の歴史	1	1.0	1・2	春AB	月2	2G205	山澤 学	日本の歴史について、各時代の重要なトピックを取り上げ、学修する。	(比文開設)履修は、留学生および外国滞在期間5年以上の帰国生徒に限る。平成27年度以前に(7200111)の単位を既に取得している学生は履修不可。 【受講制限数40名】
1B26513	日本の産業・都市見学実習	3	1.0	1・2	通年	集中			詳細が決定次第、各掲示板にて掲示する。	(情報科学類開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。交通費は参加者負担。
1B26521	日本の社会	1	1.0	1・2	春ABC	集中	3A203	星野 豊	日本の生活と社会に関するさまざまなニュースを参考に概説する。具体的には、各回にテーマを設定し、日本の特徴をみていく。課外活動を入れながら、学生がひとりずつ日本の社会のテーマに合わせてプレゼンテーションする。できれば、各留学生在出身国の社会と事情を比較することにより、日本との一致点や相違点を明らかにする。これにより、日本の社会について理解を深める。	(社会開設)外国人留学生及び帰国生徒に限る。学外活動引率とプレゼンテーションのために学生の人数を限定する。 【受入上限数20名】